

一定の投資性金融商品の販売に係る

「重要情報シート」（個別商品編）回答例

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETN

下記は上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNの「重要情報シート」（個別商品編）に記載する「右のようなご質問があればお問い合わせください」の回答例となります。お客さまにより回答例が異なる場合がございますのでご注意ください。

1 商品等の内容（当社はお客さまに上場有価証券の売買の取次を行っています）

- ① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、相応しいという根拠は何か。

水戸証券は、常にお客さまからの信頼確保を第一義とし、お客さまの知識、経験、財産の状況、投資目的およびライフプランを十分把握したうえで、お客さま一人ひとりのニーズに合う商品やサービスを提供し、お客さまの資産形成を多面的にサポートしております。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNの「重要情報シート」（個別商品編）の「商品組成に携わる事業者が想定する購入層」をご覧ください。お客さまのニーズや投資目的に合致しているかどうかをご確認ください。上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNは、短期間の取引による売買差益の獲得を目的とした商品であり、大きく元本割れするリスクを許容することができ、さらに、レバレッジ倍率・インバース倍率を用いた高リスク商品であり、投資経験が少ないお客さま向けの商品ではないこと、中・長期の投資には適した商品ではないことをご理解いただけるお客さまに適した商品です。

- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

当社は、投資情報の提供にあたっては、お客さまの経験や知識を踏まえ、分かりやすい説明に努めるとともに、お客さまにより適切な投資判断を行っていただけるよう、当該商品の内容やリスク等について十分ご理解いただけるまで誠実にご説明をいたします。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNについては、各組成会社等がホームページに掲載する月次レポート等により運用状況や対象指数・指標との比較等をご確認いただけます。その他、各組成会社等のホームページでは投資環境についてのレポートや相場変動時の臨時レポート等をご確認いただけます。

また当社は、お客さまへの商品ご提供後も、市場動向や環境変化等のタイムリーな情報提供など適切なアフターフォローの充実に努めてまいります。

- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNは、レバレッジ型・インバース型指数・指標（原指数・指標の日々の騰落率に一定の倍率を乗じて計算される指数・指標）との連動を目指す商品であり、一般的に先物指数等を用いた運用を行っております。原指数・指標を構成する証券や先物取引等に直接投資するものではなく、東京証券取引所の取引時間内であればいつでも取引が行えます。

メリットとしては比較的少額から投資が可能であることなどが挙げられますが、一方、デメリットとしては取引所の上場廃止基準に抵触した場合、上場廃止となる可能性があることなどが挙げられます。

2 リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失の恐れが生じるリスクがあります）

- ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

当社は、お客さまにより適切な投資判断を行っていただけるよう、当該商品の内容やリスク等について十分にご理解いただけるまで誠実にご説明をいたします。投資情報のご提供にあたっては、お客さまの経験や知識を踏まえ、分かりやすい説明に努めてまいります。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNの基準価額の変動要因等の投資リスクの詳細については、各組成会社のホームページに掲載されている投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」または、「投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項」をご確認ください。なお、各組成会社のウェブページや投資信託説明書（交付目論見書）は、各上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNの「重要情報シート」（個別商品編）の「7.その他参考情報」にご案内しております。

- ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか、あればその商品について説明してほしい。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNの各商品は、原指数・原指標の1日の騰落率に対する倍率等の仕組みと対象指標が同一の商品の場合、価格変動リスクは同程度であると考えられます。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNの対象指数・指標の原指数・原指標に連動する運用を目指す、レバレッジがないETF・ETNは、これらの商品に比べて相対的にリスクが低い類似商品だと言えます。

3 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

- ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNの取引にかかる委託手数料は、国内株式の委託手数料と同率となっております。お客さまの委託手数料は上場有価証券書面、または当社ホームページの「[リスク・手数料説明ページ](#)」をご確認ください。

また、上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNを保有している期間に、間接的にご負担いただく費用として運用管理費用（信託報酬）があります。ETF・ETNを管理・運用するための経費として、ファンドの日々の純資産総額に対する年率で示され、信託財産の中から日々差し引かれます。

運用管理費用は、各組成会社のウェブページや投資信託説明書（交付目論見書）でご確認できますが、日本取引所グループのホームページの「[銘柄一覧（レバレッジ型・インバース型商品）](#)」のページでは、対象指標が同じ商品について運用管理費用（信託報酬）を比較して検討することが容易にできます。

日本取引所グループのホームページの「[銘柄一覧（レバレッジ型・インバース型商品）](#)」のページはこちら

<https://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/leveraged-inverse/01.html>

<https://www.jpx.co.jp/equities/products/etns/leveraged-inverse/01.html>

- ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

上記⑥に記載した日本取引所グループのホームページの「[銘柄一覧（レバレッジ型・インバース型商品）](#)」のページで、対象指標が同じ商品について運用管理費用（信託報酬）を比較して検討することが容易にできます。

4 換金の条件（本商品を換金する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ⑧ 私がこの商品を換金するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

上場レバレッジ型・インバース型ETF・ETNを換金する際は、国内株式と同様に売却していただく必要があります。その際、国内株式と同様の委託手数料が掛かります。委託手数料は上場有価証券書面、または当社ホームページの「リスク・手数料説明ページ」をご確認ください。

なお、市場での流動性の低下により、お客様の希望するタイミングで売却できない場合があります。

5 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

- ⑨ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

当社にはお客様の利益と競合・対立するグループ会社はございません。また、お客様の利益を不当に害する恐れのある取引を特定し、適切に管理するため「[利益相反管理方針](#)」を定め、お客様利益の適正な確保に努めております。

当社役職員は「お客様本位の業務運営を実現するための方針」に則り、誠実・公正にお客様の利益を最優先に考えて行動してまいります。